

2025 年 7 月 CP について



【7月CP分析】

中東情勢の緊迫化に伴い、エネルギー価格の大幅な上昇が懸念されていたが原油価格は前月比で上昇した一方で、アジア地域でのLPG需要は低調であり7月プロパンCPは575.00ドル/トン（前月比▲25.00ドル）、ブタンCPは545.00ドル/トン（前月比▲25.00ドル）にて決定しました。原油価格は、6月13日のイスラエルのイラン攻撃以降、中東地域での緊張の高まりにより大幅な上昇推移を示していたが、6月24日の両国による停戦合意発表後に、イスラエルの攻撃前の水準近くまで急落しました。6月1日～27日平均のアラビアンライト原油価格は70.63ドル/バレル、前月比+5.25ドル/バレルとなっております。LPG価格は、原油価格と同様に、イスラエル、イラン情勢の緊迫化に伴う上昇が懸念されましたが両国が停戦合意を発表した後は、依然としてアジア地域の需要が低調なことを背景に下落基調にて推移し、7月プロパンCPは575ドル/トン（前月比▲25.00ドル）、ブタンCPは545ドル/トン（前月比▲25.00ドル）と決定しました。